

予算額：9億円

令和7年度11月補正予算（案）の概要

予算の編成方針

「**新たなにぎわいと活力の創出**」に向けたアリーナ基本計画の策定をはじめ、
「**生産性向上の促進**」など、喫緊の課題に即応し、「**未来に引き継げる徳島**」の実現を加速！

魅力度UP！【5.9億円】

別途、債務負担行為
0.7億円

新たなにぎわいと活力の創出

①アリーナ基本計画策定事業

（債務負担行為35百万円）6百万円

交流人口の拡大、地域経済活性化など、「新たなにぎわいと活力の創出」につながるアリーナの実現に向け、基本計画の策定を行う。

生産性向上の促進

①生産性向上・成長力強化支援事業

550百万円

県内中小企業者等の生産性向上や成長力の強化を促進するため、設備投資等を支援する。

②経営課題対応資金（協調支援型特別貸付）

信用保証料補助金 30百万円

県内中小企業者等の多岐にわたる経営課題解決への取組を促進するため、新たな融資制度を創設する。

大相撲パリ公演にあわせた魅力発信

①「JAPAN VILLAGE」における本県の魅力発信

（債務負担行為35百万円）8百万円

来年6月に開催される大相撲パリ公演にあわせ、「阿波おどり」、「阿波人形浄瑠璃」を派遣するとともに、相撲とのコラボ商品の開発・販売に取り組み、本県の魅力を発信する。

安心度UP！【2.9億円】

別途、継続費補正
4.3億円

地域で暮らせる社会づくり

①妊婦分娩事前宿泊支援事業

3百万円

最寄りの分娩取扱施設までの移動に時間を要する妊婦に対して、県が指定する医療機関での出産に向けた事前宿泊を支援する。

危機管理体制の充実

○徳島新時代防災システム構築事業

282百万円

災害対応力の強化を図るため、国、市町村、関係機関との情報共有を迅速化・円滑化する「現場志向」の新たなシステムを構築する。

◆継続費補正（R7～R9）

○漁業調査船「とくしま」新船建造にかかる

継続費の増額 +433百万円

透明度UP！【0.1億円】

時代のニーズに応じた県政運営体制の確立

①合同庁舎整備基本方針策定事業

12百万円

防災拠点機能強化、行政効率の向上に資する新庁舎整備を実現するため、早急に検討が必要な3庁舎（美波・美馬・三好）の整備に関する基本的な方向性を定める。